★ 提案 53 の賛成意見 ★

金額未記入の白地式小切手を止める発議である提案 53 は単純である。それには 2 つの目的しかない：

1) 州の歳入公債から 20 億ドルを超える額を利用することになる州のプロジェクトに対し、California 州有権者の承認を求めること。
2) その投票を実施する前に、総コストが 20 億ドルを超える州歳入公債プロジェクトの完全な開示を徹底すること。

現在、水道、学校や輸送プロジェクトのための他の州公債は、有権者による承認が必要とされる。しかし州法に抜け穴があることから、政治家や説明義務のない州機関は公共による投票を回避し、有権者による承認なしに、州プロジェクトのために何十億ドルもの資金を州歳入公債の形で借り入れることができる。

提案 53 は、政治家が、何十億ドルにもおよぶ無用の州公共事業を実施するために金額未記入の小切手たる債券を発行することを阻止する。California の高速鉄道はその一例だ。彼らは、California 州の納税者に対するそのコストは 100 億ドルであると述べていた。現在、それは 600 億ドル以上になることが判明している！しかし、有権者にはそのような莫大な増大についての投票権はない！

現在時点では、州による莫大な額の公債発行に対し、議会による投票も人民による投票も求められていない。選挙によって選ばれておらず説明義務も持たない州の官僚にはあらゆる権限が付与されているが、有権者はより高い水道料金やその他の料金値上げによって支払わなければならないのだ！

提案 53 は、支払義務があるのなら、発言権も付与すべきだと主張する。

提案 53 は単に有権者に発言権、投票権を付与し、透明性を強化し、政治家に説明義務を負わせるものだ。それだけだ。イニシアティブの内容は自分で読んで確認することができる。

提案 53 は、政治家が州による巨大プロジェクトの実質的なコストについて嘘をつくのを止めさせる。かつて州で最も強力な権力をふるっていた政治家の Willie Brown 氏は、公共事業の当初の予算を故意に低めに見積もることは常套的であると執筆している。同氏は次のように述べた。「そのアイデアは、まずは事を進めることにある。穴を掘り始めて十分に大きくしてしまえば、その穴を埋めるための予算を計上する以外に代替手段がなくなるわけだ。」

州の公的債務を収入減として利用する政治家、官僚や企業によるこのような脅し戦略にもかかわらず、提案 53 は、地方のプロジェクト、California 大学、高速道路建設や自然災害の発生後に必要とされる対策に対しては影響しない。

提案 53 は、有権者の承認なしに、膨大な額の州歳入公債を通じてより多額の債務を強いる政治家に対して、年来の憲法による保護を適用するものにすぎない。

提案 53 は単に、包括的な予算の開示と、将来の世代に影響する、California の膨大な額のプロジェクトを目的とする州歳入公債の有権者による承認を徹底するだけである。

California の先導的な地方納税者組織や小企業、働く家族や、提案 53 を投票にかけた 100 万人近くの California 州民と力を合わせようではないか。提案 53 に賛成票を投じてください！

DINO CORTOPASSI、退職の元農家
JON COUPAL、会長
Howard Jarvis 納税者協会
JOHN MCGINNESS、選出保安官 (退職)

★ 提案 53 の賛成意見に対する反論 ★

提案 53 は発言権を付与するものではない。実はその逆である。提案 53 は有権者やコミュニティの発言力を損なうものである。それについては自ら読んで確認することができる。

提案 53 は、一部の地方プロジェクトに対し州全域の投票を強要することにより、地方の制御能力を損なうものである

League of California Cities、Association of California 水道局協会を含む California の都市、群や地方水道区を代表する地方政府グループは、この措置に反対し、遠方の地域に住む有権者に対し、自分のコミュニティが必要としている地方プロジェクトを拒否する権限を付与する可能性があると警告している。

提案 53 には緊急事態や災害時の適用除外が含まれていない

California 専業消防士は、提案 53 に緊急時の適用除外が含まれていないことは*「地震、野火、洪水やその他の自然災害の発生後に重要基幹施設を再建する州の能力を遅延させる可能性がある」*と警告している。

提案 53 は、早急に必要とされている給水、橋梁やその他の重要基幹施設の修理を危機にさらすものである

提案 53 は、給水設備の改善、橋梁や高速道路の安全施設の建設、病院を耐震構造にするための改築を含む、老朽化する基幹施設をコミュニティが修理する能力を脅かす。

提案 53 は私腹を肥やす主導権の濫用である

提案 53 は、単一のプロジェクトを阻止するために何百万ドルもの資金を費やす試みである。豊富な財源を持つ 1 人の個人が主導権のプロセスを濫用し、州全域に不可欠な基幹施設や安全対策プロジェクトを危機にさらすことを可能にしてはならない。

提案 53 は、以下の組織を含む、幅広い超党派連盟により反対されている。

• California 専業消防士 • California 州保安官協会 • California 水道局協会 • California 病院協会 • League of California Cities • Firefighters、救急・医療隊員、家族経営の農家、環境運動家、看護師、都市、郡、地方水道区、法執行機関。

www.NoProp53.com

LOU PAULSON、会長
California 専業消防士
KEITH DUNN、エグゼクティブ・ディレクター
Self-Help Counties 連盟
DONNY YOUNGBLOOD 保安官、会長
California 州保安官協会

本ページに印刷されている反対意見は、著作者の意見であり、公的機関によってその正確性については調査されていません。

★ 提案 53 の反対意見 ★

提案 53 は地方による管理を奪い、緊急時や自然災害発生時の適用除外を含んでいない

提案 53 は、California 専業消防士、California 商工会議所、California 病院協会、消防士、救急・医療隊員、家族経営の農家、環境運動家、看護師、法執行機関、および地方政府等の組織を含む幅広い超党派連盟により反対されているが、それは、この提案が地方による管理を奪い、California 全域のコミュニティに不可欠な重要基幹施設の改善を危機にさらすからである。

一部の地方プロジェクトに対し州全域の投票を強要することにより、地方の制御能力を損なうものである

League of California Cities および California 水道局協会を含む California の都市、郡、地方水道区を代表するグループが、提案 53 に反対している。本法案では、必要とされる基幹施設を建設するために州と権限を共有する機関やそれに類似する機関を形成する都市や町が力を合わせて、地方プロジェクトを州全体の投票にかけることができる可能性がある。これは、遠隔の地域に住む有権者が、あなたのコミュニティが必要とし支持している一部の地域プロジェクトを、それを利用することがなかったり、その改善について関心がない場合であっても拒否できる可能性があることを意味している。

緊急時や自然災害発生時の適用除外がない

30,000 の消防士と救急、医療隊員を代表する California 専業消防士は、次のように警告している。*「提案 53 は、無責任なことに自然災害や主要な緊急事態が発生した際の適用除外を含んでいない。この欠点により、地震、野火、洪水やその他の自然災害、または人的災害の発生後に重要基幹施設を再建する州の能力を遅延させる可能性がある。」*

給水と渇水に対する準備態勢を脅かす

California 水道局協会は次のように述べている。*「提案 53 は、貯水、淡水化、リサイクル、およびその他、我々の給水、きれいで安全な飲料水へのアクセスを保護するのに不可欠なプロジェクトを含む、幅広い地方水道プロジェクトを脅かす恐れがある。提案 53 は、将来的な渇水に対する我々の準備態勢能力を間違いなく阻害する。」*

老朽化した基幹施設の修理能力を脅かす

我々のコミュニティでは既に、給水設備の改善、橋梁、高架交差路や高速道路の安全施設の建設、病院を耐震構造にするための改築を含む、地方基幹施設の多大なニーズが未実施状態になっている。提案 53 は、老朽化する基幹施設を地方コミュニティが修理する能力を損なうものである。California 州保安官協会は次のように述べているう。*「信頼できる基幹施設は、公共安全にとって不可欠である。本法案は、地方の管理能力を奪い、コミュニティが橋梁、水道システムや病院などのきわめて重要な基幹施設の改善に着手する上で妨げとなる新たなハードルを設けるものだ。」*

個人的な思惑がある億万長者が資金提供し推進

本法案に対しては、単一の水道基幹施設プロジェクトを妨害する試みに何百万ドルもの資金を費やしている、1 人の億万長者とその一家が唯一の資金提供者となっている。その単一のプロジェクトに対する立場がいかなるものであれ、この人物が持つ主導権は広範囲にわたるものであり、California 州全域の他の基幹施設プロジェクトに対して悪影響を及ぼすものだ。我々は、1 人の億万長者が主導権を濫用し、個人的で限定的な意図を実現させることを許してはならない。

幅広い超党派の連盟が反対：

• California 専業消防士 • California 州保安官協会 • California 水道局協会 • League of California Cities • California 病院協会 • California 商工会議所

提案 53 は次のような、心得違いの法案である。

• 一部の地方プロジェクトについて州全体の投票を必要とすることにより、地域の制御能力を奪う。• 早急に必要とされている貯水や給水システムの建設能力に混乱をもたらす。• 緊急時や自然災害発生時の適用除外を含んでいない。

www.NoProp53.com

LOU PAULSON、会長
California 専業消防士

TIM QUINN、事務局長
California 水道局協会

MARK GHILARDUCCI、局長
California Office of Emergency Services

★ 提案 53 の反対意見に対する反論 ★

提案は 53 は有権者を信頼している。提案 53 の対抗者は有権者を恐れている。

対抗者には、税制改革に何十年も反対し、提案 13 にさえ反対してきた特別利益団体が含まれている。これらには、莫大な州歳入公債プロジェクトに利権があるインサイダーの他、予算額が 640 億ドルにも及ぶ高速鉄道や、60 億ドルの費用を要し、6 ドルの通行料が科せられることになった Bay Bridge をめぐる大失態のような、無駄に満ちた公共事業を承認するかどうかを問う投票において、州民が正しい決定を下すと信頼していない政治家や官僚が含まれる。

納税者に支払義務が生じるのなら、発言権も付与すべきである！提案 53 は、20 億ドルを超える州歳入公債によって賄われる州の大規模プロジェクトについて有権者に投票権を付与することにより、政治家に説明義務を負わせるものである。我々全員が他の種類の州公債について持つのと同様に、有権者がそれについても決定権を持つことになる。さらに、提案 53 は、ついに何十億ドルもの州公債プロジェクトすべての実質的なコストを明らかにする。

提案 53 は、高速新幹線のコストが何十億ドルも増加することを承認するかどうかについて、有権者に決定を託すものである。

提案 53 は、California 州の納税者である有権者に、California 州南部デルタの地下にトンネルで水を通す工事に 170 億ドルもの費用をかけるかどうかについて、単純多数による決定を託すものである。

提案 53 があれば、Bay Bridge の 50 億ドルという法外な費用を要した設計変更が、働く家族にとって支払困難な法外な 5 ドルの通行料を強いるに値するものであったかどうかの決定も、有権者に託されていたであろう。

提案 53 は明らかに地方プロジェクトを免除している。それについては *www.YESon53.com* で読むことができる。

Sacramento Bee は、*「．．．緊急の修理は従来、歳入公債ではなく連邦政府やその他の資金源によって賄われてきた」*ため、提案 53 が災害救助に影響することはないと述べた。

ロビイスト、政治家や官僚よりも納税者や有権者を信頼するなら、提案 53 に賛成票を投じてください！

JON COUPAL、会長
Howard Jarvis 納税者協会

KAREN MITCHOFF、Contra Costa County 郡政執行官
MAURY HANNIGAN、California 高速道路巡察隊 (退職)